

# 【第137回数学教育実践研究会】Onesite Report発表

## AI時代における探究的な学び

### 「記号設置」と「アブダクション推論」Next One

令和8年6月13日（土）レポート数実研  
北海道旭川東高等学校 教諭 小川尚也

#### 【過去の数実研レポート発表記録3回分】

2026/1/31【数実研第136回】

「明後日の授業どうする？この後の懇親会でツمامになる話2」/「AIと創る数学的リテラシーを育む個別最適な学びと協働的な学びの授業実践群」を提案する MoonShot!!!」2025/11/29【数実研第135回】

「高校生が闇バイトに巻き込まれないための授業実践を提案する」/「明後日の授業どうする？この後の懇親会でツمامになる話」2025/08/30【数実研第134回】

「進度よりも深度を大切に自由深度学習で Moon Shot!!!」/「AI時代だからこそ難教材を人知で挑む」

今回のレポートの詳細はこちらにまとめています。

→ [https://drive.google.com/file/d/1-bKhXB\\_SGNMsee7BGnoRVq4xvns6Zl2x/view?usp=sharing](https://drive.google.com/file/d/1-bKhXB_SGNMsee7BGnoRVq4xvns6Zl2x/view?usp=sharing)

## 学習と体験を繋ぐ：数学的探究の新しいカタチ

### 身体と道具で触れる数学（アナログ・立体的探究）



100均ツールで動かす二次関数  
グラフをアナログに動かし、最大値・最小値の変化を感覚的に探究します。



3Dプリント立体的直接観察  
立方体を実際に手に取り、面や辺の数を自分の指で数えて構造を理解します。

### 想像と論理で動かす数学（視覚・ICTの探究）



龍の形から紐解く  $y=\tan x$   
正接関数の複雑なグラフの動きを「龍」に見立てて、その特徴を考察します。



© NotebookLM

図1.「今回のレポート内容について一部 NotebookLM のインフォグラフィック機能に描いてもらいました」